＜延期＞

令和３年８月18日

京都府内における緊急事態宣言の発令を受け、募集を一旦停止し、実施を延期します。

令和３年度丹後塾（チャレンジコース）の参加者募集について

令和３年８月１０日
京都府丹後広域振興局

京都府丹後広域振興局では、管内の自治体及び民間企業等の従業員等を対象とした政策企画立案能力等の向上を目的とした勉強会「丹後塾」を平成29年度から開催しているところです。

今年度につきましては「一般コース」と「チャレンジコース」の2つのコースを創設し、民間企業従業員と自治体職員が一緒に学ぶプログラムとして実施することとしています。この度、チャレンジコースの参加者募集を開始しましたので、周知につきましてご協力いただきますようお願いします。

記

■丹後塾（チャレンジコース）

丹後管内の自治体及び民間企業等の若手従業員でチームを構成し、ワークショップや各チームによる自主研究を実施することにより、丹後管内の課題解決等に繋がる施策や事業を提案する。

対象　丹後管内の自治体及び民間企業等で勤務する若手従業員（採用３～12年目程度）
※所属からの推薦があればその他の方でも応募可能です。

定員　20名程度

期間　~~9～12月の約３ヶ月間（スケジュールについては別添のとおり）~~

申込　~~令和３年８月25日（水）までに~~京都府丹後広域振興局 企画･連携推進課宛メールにて様式を送付

備考　~~令和３年12月に~~最終報告会を実施予定（別途お知らせします。）
一般コースについては詳細が決まり次第お知らせします。

参考　http://www.pref.kyoto.jp/tango/ki-kikaku/news/tangojuku2021challenge.html

問い合わせ先
京都府丹後広域振興局 地域連携･振興部 企画･連携推進課　西川
TEL 0772-62-4300　FAX 0772-62-5894　Eメール：t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp

別紙

【自主研究】

●期間

自主研究支援プログラム開始日（~~令和３年９月８日（水）~~）～最終報告会開催日（~~令和３年12月上旬~~）

●内容

・受研者をチームに分け、各チームで丹後地域の課題解決等に関するテーマを設定し、調査、研究を行う。
・各チームは、必要に応じて、研究テーマに関する講師の招聘や現地調査を実施することができる。
・自主研究に要する経費については京都府丹後広域振興局が負担する。
・最終報告会で自主研究の成果を発表する。

【自主研究支援プログラム】

日程	項目	内容
~~９月８日(水)~~ ~~14時～17時~~	キックオフ	丹後地域における地域課題等について理解を深める講義やワークショップを実施 講師　株式会社ローカルフラッグ代表取締役　濱田 祐太 氏 場所　~~宮津市福祉･教育総合プラザ 第4コミュニティルーム~~ 備考　受研者のチーム分けを実施
~~９月16日(木)~~ ~~14時～17時~~	ワークショップ	チーム内の関係性を深めるワークショップを実施 講師　株式会社ローカルフラッグ代表取締役　濱田 祐太 氏 場所　~~宮津市福祉･教育総合プラザ 第4コミュニティルーム~~
~~９月～11月~~ （月１回程度）	メンター相談会	自主研究の進捗等についてメンターに相談するオンライン相談会を実施（任意参加） メンター　株式会社ローカルフラッグ 代表取締役 濱田 祐太 氏
~~10月下旬~~ （予定）	中間報告会	各チームの進捗状況を発表した後、アドバイザーによるフィードバックを実施（日時、会場については後日調整） アドバイザー　福知山公立大学　谷口 知弘 教授
~~12月上旬~~ （予定）	最終報告会	各チームの研究成果を発表（日時、会場については後日調整） アドバイザー　福知山公立大学　谷口 知弘 教授

※緊急事態措置等の状況により変更する場合あり